

## 高円宮杯 宮城県リーグ(MJリーグ)U-15 2014 宮城 3部 募集要項

- 1 名称 高円宮杯 宮城県リーグU-15 2014 宮城 3部  
※通称MJ3リーグ(Miyagi Junior youth League)
- 2 主催 社団法人 宮城県サッカー協会  
公益財団法人 日本サッカー協会
- 3 主管 社団法人 宮城県サッカー協会3種委員会  
社団法人 宮城県サッカー協会技術委員会
- 4 期 日 平成26年6月 ~ 12月31日まで  
(連盟大会・トレセンマッチデーを除く。)
- 5 会 場 出場チームにより決定(各ブロック6~9チームで検討)
- 6 参加資格 (1)(財)日本サッカー協会に第3種加盟登録したチームであること。  
(2)出場選手は他のクラブチーム及び中学校サッカー部などに二重登録されていないこと。  
(3)1999(平成11年)4月2日以降の出生者を対象とする。  
(4)選手は(財)日本サッカー協会発行の写真付き選手証を所持していること。  
(5)当該年度のリーグ戦期間中に、リーグ戦に参加していない他のチームから移籍してきた選手については、当該チームへの移籍手続きが完了した段階で出場の権利を与えることとする。ただし、移籍前、移籍後の両チームが当該年度のリーグ戦に参加している場合については、移籍完了後であっても移籍先のチームではリーグ戦に参加することはできない。(部が違っていても不可)  
(6)移籍選手の追加登録については、大会実行委員会に移籍追加届を提出し、承認されてからとする。  
(7)その他移籍に関しては、JFA基本規定「第5章移籍」に則る。
- 7 参加チーム (1)3部(MJ3):募集により参加申込を行なったチーム  
(2)同一チームから、複数チームの参加を認める。ただし、下記の条件を満たすものとする。  
①複数チームをエントリーする場合、チームの監督はそれぞれ別の成人を登録すること。(掛け持ちは不可。試合日程や会場も別になる。)特に、中体連のチームについては、顧問が1人の場合は外部コーチなどがBチームの監督をすることは可能ではあるが、その場合、部活動の引率の問題もあるので、引率責任者として別に教員を同行させること。  
②複数チームをエントリーする場合、昇格についてはAチームのみが対象となる。
- 8 競技方法 **【U-15リーグ】**  
(1)3部(MJ3)は、6~9チーム程度による1回戦総当たりリーグ戦とする。  
※ 試合時間 30-10-30 とする  
※ 各地区協会内でのリーグ戦を基本とし、「リーグ戦を通した選手育成」を行う。ただし、申し込みチームの数により、近隣地区との合同ブロックになる場合もある。(各地区のチーム数等の実情に合わせて行う。)  
(2)順位の決定について  
①勝ち点(勝3点、引き分け1点、負0点)  
②ゴールディファレンス  
③当該チームの対戦成績(勝敗)  
④総得点  
⑤抽選(コイントス)  
**【U-13リーグ】**  
(1)3部(MJ3)については、同一会場でU-13リーグを同時に実施する。  
(2)U-13リーグの出場選手は、U-15リーグに出場していない選手(その日登録されたが出場しなかった選手も含む)で構成する。  
(3)U-13リーグの試合出場資格などについては、「U-13リーグ細則」により、別に定める。  
(4)試合時間は、25-5-25 とする。  
(5)順位の決定について(U-15リーグとは別に算出)  
①勝ち点(勝3点、引き分け1点、負0点)  
②ゴールディファレンス  
③当該チームの対戦成績(勝敗)  
④総得点  
⑤抽選(コイントス)  
※ このリーグは、選手の試合出場機会を確保し、「公式戦を通した選手育成」を行うことを目的とするものである。
- 9 競技規則 **【U-15リーグ】**  
大会実施年度の(財)日本サッカー協会競技規則による。ただし、以下については本大会規定を定める。  
(1)協会登録選手の中から各節ごとに20名の選手を登録できる。(事前の選手エントリーは行わない。ただし、複数チームを参加させるチームについては、それぞれのチームで選手が重複しないように選手エントリーを行う。)

- (2)選手交代は競技開始前に登録した最大9名の交代要員の中から全ての選手の交代が認められる。なお、自由な交代は行わない。
- (3)ベンチ入りできる人員は25名(指導者5名,選手20名)を上限とする。
- (4)本大会において退場を命じられた選手は、次のリーグ戦1試合に出場できず、違反行為の内容によっては大会の規律委員会ですれ以降の処置を決定する。
- (5)大会期間中に警告を2回受けた競技者は、次のリーグ戦1試合に出場できない。
- (6)警告累積、退場の出場停止の消化は、そのリーグで行うものとするが、リーグ戦内で消化できなかった場合に限り、次の直近の公式戦が消化対象となる。
- (7)複数チームをエントリーしているチームにおけるリーグ戦期間中の登録選手の入れ替えについては、下記に定めた期間内に申請することができるものとする。ただし、1回の申請につき変更できる人員は最大6名までとする。

### 【3部(MJ3)】

第1回 登録選手変更期間 平成26年7月26日(金)～8月1日(金)

別紙(様式3号)に必要な事項を記入の上、期日厳守で郵送またはEメールにてMJリーグ事務局(下記申込先と同じ)に送付すること。

10 表彰

(1)3部(MJ3):各ブロックの1位チームに表彰状を授与する。

11 参加申込

別紙参加申込書(様式1号)に必要な事項を記入のうえ、下記の期日厳守で郵送またはEメールにて送付すること。

〒984-0037 仙台市若林区蒲町9-1 蒲町中学校内

(社)宮城県サッカー協会3種委員会 MJ3リーグ担当 小山 裕幸 宛

携帯電話 080-1810-0792 E-mail: h00oyama77@yahoo.co.jp

3部(MJ3) 平成26年5月17日(土)締め切り

12 参加料

(1)MJ3 2,000円

(2)監督会議に現金で持参のこと。

13 ユニフォーム

(1)ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は正の他に、副として正と異なる色のユニフォームを各試合に必ず携行すること(FP・GKとも)。

(2)審判(黒色)と同一または類似したシャツを試合において着用することはできない。

(3)シャツの前面・背面には、試合当日エントリーした番号をつけること。

(4)その他については 高円宮杯宮城県リーグ(MJリーグ)U-15ユニフォーム規程に則る。

14 帯同審判員

このリーグは相互審判で行うため、(財)日本サッカー協会認定審判員を各チーム1名帯同すること。主審については、成人の有資格者が行うこと。副審については、成人の有資格者が望ましいが、U-15の有資格者でも可とする。

3部(MJ3)は、一人審判制を採用してもよい。

※一人審判制は、オフサイドなどの判定について選手、指導者、保護者にも「ホイッスルに救われる守備」の改善を促す目的であることを周知する。

※一人審判制を採用する場合、補助的に副審をつけてもよい。

15 監督会議

**3部(MJ3) 5月31日(土) 午後4時 宮城県サッカー場本部室**  
(詳細の説明、ブロック分け、日程調整などを行うので、必ず出席すること。)

16 負傷及び事故の責任

大会期間中の選手、役員、及び帯同審判員の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うこととする。また、医師及び救急用品の準備は各チームの責任において行う。

17 リーグ構造

(1)【県3部(MJ3) (各地区協会内リーグ、複数エントリーチーム)】

※2014年度リーグからは、2部制に移行予定だったが、3部制を継続する

※各ブロック1位チームによる昇格選考試合の勝者は、2015年度県2部に昇格する権利を得る。ただし、みちのくリーグとの昇格、降格チーム数により、昇格チーム数が変わることがある。

18 その他

(1)本大会において実行委員会(事務局)及び規律委員会を組織し、委員長は第3種委員長が兼任する。事務局の人選については委員長に一任する。

(2)各試合競技時間開始の60分前にメンバー用紙の受理、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明を行う。

(3)参加者全員はスポーツ傷害保険に加入していること。

(4)本大会は、帯同審判が原則だが、やむを得ない事情で外部審判を依頼する場合は、当該チームで責任を持って依頼すること。なお、その際には審判謝礼として、主審3,000円

(5)日程変更の取り扱いについて、原則望ましくないが試合10日前までに申し出た場合は認める。その場合、対戦相手チームの了解を得たうえで、当該試合の関係者に周知すること。

変更後の試合は、申し出たチームが責任を持って運営までの全てを行なうこと。なお、日程変更の代替試合については、リーグ戦期間内で実施すること。実施できない場合は、不戦敗扱いとする。

(6)不戦敗の場合のスコアは、全日程終了時の最多得失点差のスコア－1とする。

(7)大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。

(8)本大会要項に規定されていない事項については、(社)宮城県サッカー協会3種委員会において協議のうえ決定する。